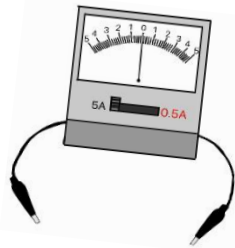




令和8年度



糸魚川市理科教育センター 研修会のご案内



令和8年4月1日

<幼・保・小・中学校 個人配付用>

研修内容の詳細は、各研修会の1か月前を目安にお送りする2次案内でお知らせします。

※教材研究及び授業準備等ができますので、積極的な参加をお願いいたします

※研修会参加の際は、iPadをお持ちください。動画撮影や資料等の配付等に活用します。

※教材や備品の貸し出し、消耗品や薬品等の提供をしていますのでご連絡ください。

糸魚川市教育研修センター内 糸魚川市理科教育センター

電話・FAX 025-552-0541

糸魚川市理科教育センター



I 学年別単元研修会 (幼保、小中学校教職員)

実施期日	会場	研修会名	研修内容	時間
4月21日(火) *予備日は、 4月23日(木)	教育研修センター	生活科 「畑づくり・ 野菜の栽培」	畑の畝作りや支柱の立て方、野菜苗・種イモ植え等を実習します。野菜栽培の留意点についても研修します。各校園の取組の情報交換をしませんか。	15:30 ～ 16:45
5月14日(木)	能生小	5年 「植物の発芽と成長」	「植物の発芽と成長」では、観察や実験のポイントを実習します。メダカの単元では、受精卵の採集方法や観察の仕方、顕微鏡の基本操作等を研修します。	15:30 ～ 16:45
5月15日(金)	教育研修センター	「魚のたんじょう」		
5月27日(水)	糸魚川東小	3年 「チョウのかんさつ」	チョウの卵から成虫まで飼育するポイントや留意点に研修します。また、「こん虫のかんさつ」とも関連付けて、昆虫のからだのつくりを体験的に学ぶ方法を実習します。	15:30 ～ 16:45
5月28日(木)	能生小	「こん虫のかんさつ」		
6月4日(木)	能生小	4年 「雨水のゆくえと 地面のようす」	地面の傾きを調べる実験を実習します。また、地面の様子と水のしみ込み方の関係を調べる教材を提案します。その教材を使った実験の実習もします。	15:30 ～ 16:45
6月5日(金)	教育研修センター			
8月21日(金)	能生小	6年 「月の形と太陽」	月が満ち欠けする様子を調べる観察の仕方を実習します。また、地球と月の位置関係を俯瞰的な視点で確認して、月の満ち欠けを確認できるアプリや教材を実習します。	15:15 ～ 16:30
8月24日(月)	教育研修センター			
9月10日(木)	能生小	生活科 「おもちゃづくり」	1年生や2年生の教科書に記載されているおもちゃや身近な素材を使ったおもちゃを作り、その活用方法や留意点について研修します。	15:30 ～ 16:45
9月11日(金)	教育研修センター			
10月8日(木)	能生小	5年 「流れる水のはたらき」	理科室で流水実験を行うための教材を提案します。その教材を実際に使い、流れる水のはたらきを学習するポイントや留意点について研修します。	15:30 ～ 16:45
10月9日(金)	教育研修センター			
11月5日(木)	教育研修センター	3年 「音のせいしつ」	音の正体に迫る実験や、糸電話を利用して音の伝わり方を調べる実験を実習します。音の伝わり方を学習するポイントや留意点について研修します。	15:30 ～ 16:45
11月13日(金)	能生小			
11月19日(木)	能生小	6年 「プログラミング」	単元「電気と私たちの暮らし」のプログラミング教材MESHの使い方を研修します。人感センサーを使って音や光を発するなどのプログラムをつくる実習をします。	15:30 ～ 16:45
11月20日(金)	糸魚川東小			
11月26日(木)	能生小	6年 「水溶液の性質と はたらき」	基本的な薬品の扱い方から、水溶液の性質の調べ方、塩酸と金属の反応など、一連の実験で児童が安全に実験できるポイントや留意点を実習します。	15:30 ～ 16:45
11月27日(金)	教育研修センター			
12月10日(木)	能生小	4年 「水のすがたと温度」	加熱・冷却実験の実習を行い、安全で確実な実験方法について研修します。また、沸騰時の泡の正体が水蒸気であると実感する実験方法を提案します。	15:30 ～ 16:45
12月11日(金)	糸魚川小			

2 中学校分野別教材研修会 (小中学校教職員)

実施期日	会場	研修会名	研修内容	時間
5月22日(金)	糸魚川中	「教材製作」	中学3年「地球と宇宙」において、月は太陽を中心に蛇行して動くことを確認できるモデル教材を製作します。	15:30 ～ 16:45
10月23日(金)	糸魚川中	物理・化学分野の予定	内容は専門委員会で決定します。詳細は別紙でご案内いたします。	15:30 ～ 16:45

3 その他の研修会 (幼保、小中学教職員)

実施期日	会場	研修会名	研修内容	時間
5月19日(火)	中能生小	生活科、3・4年、中1年 「植物観察」	上教大の谷先生を講師に、一緒に学校周辺で見られる春の植物を観察します。植物の名前を学ぶだけでなく観察の視点も研修します。	15:45 ～ 16:30
6月12日(金)	田沢小	基礎技能研修会	実験器具の正しい操作方法と危険防止について実習します。理科学習の基礎基本を習得する研修会です。	15:30 ～ 16:45
6月18日(木)	能生小	科学研究の 進め方	科学研究のテーマの見つけ方や指導のポイントを過去の研究例をもとに研修します。児童生徒が科学研究をタブレットにまとめるとき使うプレゼンテーションの基本型を提案します。	15:45 ～ 16:45
6月19日(金)	教育研修センター			
6月25日(木)	糸魚川小	放射線教育 授業公開研修会	文部科学省「放射線副読本」の内容を活用し、放射線の特徴や性質、人体の影響や身を守る方法について学ぶ授業を参観します。授業後、児童生徒が使用した教材を実際に体験する予定です。	14:30 ～ 16:00
7月18日(土)	雨飾山	巡検登山研修会 【市教研理科部会・ 糸西自然友の会との共催】 *別途案内、申込	雨飾山(標高1,963m)は貴重な高山植物が見られる百名山の1つです。今回は根知側から山頂を目指します。山頂近くに広くなだらかな笹平があり、その背の上に特徴的な双耳峰が見られます。ジオパークの見どころの1つになっています。所要時間は片道約4時間です。	6:30 ～ 15:00
7月31日(金)	姫川地域	ジオパーク 現地学習会 【糸魚川市教育 委員会との共催】 *別途案内、申込	糸魚川ジオパークのジオエリアを能生、早川、姫川、青海地域の4つに区分し、各エリアについて現地に出向いて研修します。今年度は姫川地域で、博物館やヒスイ峡を中心に見学します。講師はフォッサマグナミュージアムの学芸員です。	8:30 ～ 12:00
11月6日(金)	教育研修センター	サケの飼育方法 研修会	5年「魚のたんじょう」などとの関連、総合や道徳、学活等でも活用できます。事前準備や指導、飼育方法について研修します。	15:30 ～ 16:45
2月18日(木)	能生小	おもしろ 科学実験	3月中の学年・学級じまいなどの学級活動等で子どもたちと楽しい時間を共有することを目的とした科学実験を紹介します。	15:30 ～ 16:45
2月19日(金)	教育研修センター			

4 野外研修会・他研修（関係団体との共催研修会 詳細な案内及び申込は後日となります）

実施期日	会場	研修会名	研修内容【関係団体】
4月25日（土）	大和川 金山周辺	春の探索会	春の野山の動植物を観察し、昼食に山菜の天ぷらや味噌汁等で春を満喫しましょう。講師は小池勇作先生です。【糸西自然友の会】
6月6日（土）	不動滝 キャンプ場周辺	フィールドウォッチング 【探鳥会】	糸魚川に見られる野鳥を観察します。講師は、曾我茂樹先生です。朝早く起きて、一緒に野鳥を観察してみませんか。【糸西自然友の会】
6月27日（土）	上早川 農村公園	フィールドウォッチング 【トンボ観察】	糸魚川に見られるトンボを観察します。童心に帰ってトンボを採集して、観察してみませんか。講師は、山本敬一先生です。【糸西自然友の会】
9月12日（土）	境川	フィールドウォッチング 【化石調査】	中生代の地層である来間層群と手取層群の分布地です。アンモナイトの採集を目指します。講師は、古見浩先生です。恐竜の化石も見つかれば大発見です。【糸西自然友の会】
10月31日（土）	上路 山姥の里	秋の探索会	昨年度「日本百低山」がテレビで放映され、「上路の山姥の洞」が紹介されました。山姥伝説を訪ねながら、秋の自然や景観を楽しみます。恒例のキノコ汁も堪能しましょう。講師は、松澤隆先生です。【糸西自然友の会】
2月13日（土）	ヒスイ 王国館	講演会	「地域の自然に親しむこと」や「自然科学に一層の興味や関心をもつこと」などを目的に講演会を開催します。【市教研理科部会・糸西自然友の会】

5 要請研修（電話またはメールでご連絡ください）

◎状況等によってはお受けできない場合もありますので、ご容赦願います。早めにご連絡をお願いいたします。

(1) サケの飼育・放流活動（遡上状況によっては、受精卵からの飼育または実施不可となります）

サケの遡上がここ数年で激減し、昨年度は学校でのサケの採卵授精活動ができませんでした。サケの遡上状況によっては内水面漁協に受精卵の提供をお願いする予定ですが、現段階ではサケの飼育活動の実施の可否が見通せない状況をご理解いただき、今年度の計画立案をお願いいたします。

これまで総合、道徳、学級づくり等に位置付け、飼育活動を通して生き物の命を大切する心を育むなど、生きた教材・学習となっています。11～2月飼育、3月放流が主な活動の目安です。そのため、事前研修会を開催しています。夏休み以降に改めてご案内を差し上げます。

※サケの活動や川の魚等の活動は、必ず理科教育センターへご連絡ください。（直接、各内水面漁協への依頼等は、ご遠慮ください。）

(2) 星空観察会（主に4～6年生の理科学習が対象です）

時期や天候によりますが、星や月の学習後、目視したり天体望遠鏡を使って観察したりします。

※一般的な活動の流れは次の通りです。（注意）子どもたちの登校や帰宅方法への配慮が必要です。

日没遅7月頃：学校集合 19:00 観測 19:30～20:30 日没早9月頃：学校集合 18:30 観測 19:00～20:00

※月が出ているときは星の観察がしにくくなります。日の設定は、月の満ち欠けを考慮して決めます。

(3) クラブ活動支援（材料費は原則、園や学校でお願いします）

園での遊びや学校のクラブ活動で、「おもしろ科学実験」や簡単な工作（飛ばす、音を出す、動かす等のおもちゃづくり）等、活動の目的や対象者に合わせて行います。

※クラブ活動での要請は、各校原則2回までです。日時が重なった場合は、申込み順です。

(4) 学習活動支援

昨年度の例ですと、総合で川の生き物調べ、生活科では野菜作り、理科ではプログラミング、学校行事では遠足のネイチャーゲームなどの学習支援を実施しました。学校や先生方からのニーズに応じて支援します。

(5) その他（個人研修として）

個人研修として理科的な内容についての支援に応じます。例えば、畑の相談や理科の実験準備、遠足の事前調査、その他相談によりお受けします。また、理科室や理科準備室の整理・整頓作業の支援を要請に応じて行います。